けんこうニュース

発行所
奥津医院
南足柄市生駒381
電話　0465-74-0024
発行人　奥津紀一

新緑の中の海　奥津　紀一

矢倉沢から海が見えた

この長い１０連休の２日目、私は息子と矢倉沢に出掛けた。良い所を探し久し振りに風景を描いて見ようと思った。

矢倉沢公民館の裏手の川あたりを以前から目に付けていたが、これという所が見付からなかった。

そこでこれまで何度か絵を描いたことのある金太郎自然園に行って見た。なかなか良い所が見付からない、そこで前から気になっていた坂道を上がって見た。急な坂道を上がって行くと上は、開けた広場になっている。そこで辺りを見渡すと遠く、山影に相模湾が見える三浦半島、房総半島もかすんで見える。矢倉沢から海が見えるとは思っていなかったので感激し描きはじめたが中々筆が進まないので２０枚近い写真を撮って後日に備えた。日差しはあったが、風が冷たかった。

その日は予約してあった近くのペンションに泊まった。翌日朝から昨日の場所に出掛けたがあいにく雨模様、しばらく描いている間に、雨がポツポツ紙をぬらす様になってきたので絵をしまい帰宅した。

次の日は、撮ってきた写真を大きく印刷した。

５月１日から天気が不順だったこともあり絵の制作を続けた。海を描きたいのだが、それを囲む山の緑を描くのに骨が折れた。５月４日に空を描き、５月５日に海とその周囲を描きやっと仕上げた。この１０連休をまるまる使って、やっと終了、一応満足の絵になった。

不眠症治療薬の適正使用

この4月1日より不安若しくは不眠の症状を呈する患者さんに対して1年以上継続してベンゾジアゼピン受動体作動薬を投与した場合その処方料、処方箋料が減算されることになりました。この薬剤は常用量であっても継続投与による長期服用するうちに依存が生じるといわれています。これが主な理由です。

ベンゾジアゼピン系薬剤というのは非常に範囲が広いのです。当院でよく使われている薬剤ではデパス、リーゼ、セルシン、マイスリー、ソメリン、サイレース、レンドルミン、リスミー、メイラックス、ワイパックス、ベンザリン、ロヒプノールなどがあります。その他アモバン、ハルシオン、ネルボンなどがあります。こう見ると現在良く使われている薬の大部分になります。

3月から注意してこの薬剤の交換をやって来ましたがうまくやるためには、医師も患者さんも大変な努力が必要です。

湧言飛語

苦しんだ適正使用

「不眠症治療薬の適正使用」のところで書きましたように、厚生省は実に多数のベンゾジアゼピン受動体作動薬に製造の許可と使用に許可を与えていたのです。しかしその弊害がはっきりしてくると、その使用時の保険点数を切ろうという方法で使用の制限を加えて来ました。

昨年から警告されていたことですが、いざ薬剤の変更というと医師も患者さんも大変です。

特に患者さんは、長年慣れ親しんで来た、薬を変更されるのは大変困ることのようです。

新しい薬が出来るとメーカーは当然のことですが、その使いやすさ、効果は宣伝しますが副作用に関しては控え気味です。処方する医師の方も効果に気をとられつい使い易いものを使います。当然のことながら今回は大変苦労しました。